



このたびは 東芝電子式フットスイッチ消灯タイマー付 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

工事店様 この取扱説明書は施工後、施主様へお渡しください。
 施主様 この取扱説明書はお読みになった後も必ず保管してください。

安全に関するご注意

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

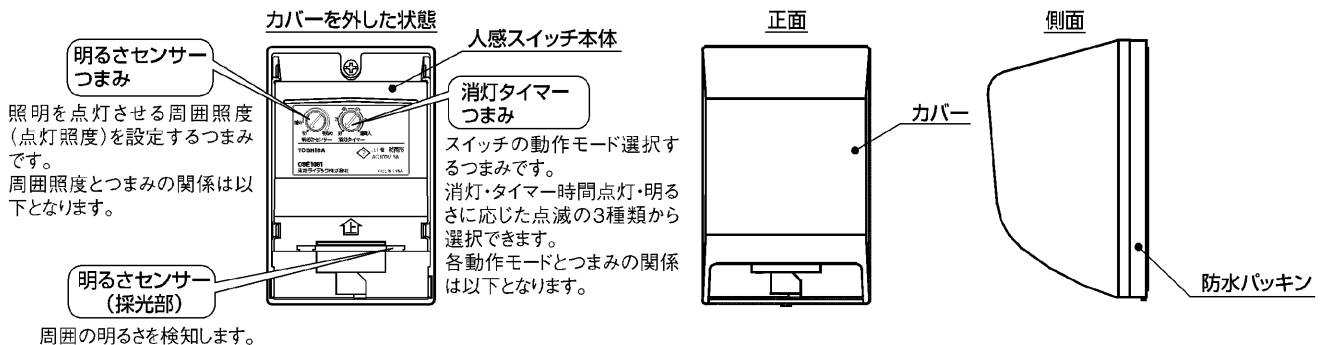
- 施工時、点検時には必ず主幹ブレーカ、及び主電源を切ってください。電源が入ったままの施工、点検は感電短絡の原因となります。
- 照明器具のお手入れは、「明るさセンサーつまみ」または「消灯タイマーつまみ」を「切」にしてください。「切」にしないと、感電やけがの原因となります。
- カバーを外した状態で使用しないでください。絶縁不良や感電の原因となります。
- 絶縁サポート表面の「上」表示を上側にして取り付けてください。指定方向以外の取り付けは防水性がなくなり、感電や焼損による火災の原因となります。
- 取付面は凹凸のないように仕上げて防水効果をよくしてください。感電の原因となります。
- 必ず適合負荷を定格容量内でご使用ください。定格容量外や適合負荷以外のご使用は絶対におやめください。

使用上のご注意

- 電源を投入してから約40秒間は負荷へ通電状態となります。また、停電後の再起動時なども同様です。
- 明るさセンサー部分を汚したり着色したりしないでください。汚れると消灯しない場合があります。
- 明るさセンサー部分が汚れた場合は、乾いた布か水で濡らしてよく絞った布で表面を清掃してください。(検知部の劣化の原因となるため、薬品や洗剤での清掃はおやめください。)
- 明るさセンサーを定期的に清掃してください。
- フォトスイッチの交換時期は、約8年～約10年が目安です。ご使用環境やご使用状況により、機器の寿命が短くなる場合があります。
- 照明器具や電球を取り換える場合は、裏面の「接続できる負荷と容量」をご覧になり、容量を確かめてお取り替えください。

各部のなまえとはたらき

周囲が暗くなったことを検知して照明をONし、設定時間後、または周囲が明るくなったことを検知して照明をOFFするスイッチです。



照明を点灯させる周囲照度(点灯照度)を設定するつまみです。周囲照度とつまみの関係は以下となります。

明るさセンサー(採光部)

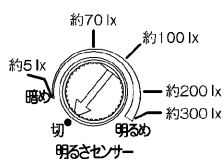
周囲の明るさを検知します。

人感スイッチ本体

消灯タイマーつまみ

スイッチの動作モード選択するつまみです。消灯・タイマー時間点灯・明るさに応じた点滅の3種類から選択できます。各動作モードとつまみの関係は以下となります。

明るさセンサーつまみ (点灯照度の調整ができます)



任意の点灯照度を選択できます。

- 暗いときに照明を点灯させたい場合は「暗め」側に、より明るいときに点灯させたい場合は「明るめ」側に回して設定します。

つまみ位置	負荷(照明)の動作
暗め付近	約5 lx以下で点灯します
真上	約70 lx以下で点灯します
明るめ付近	約300 lx以下で点灯します

- 「切」から「暗め」までの位置に設定すると、照明は点灯しません。
- 出荷時は、「約70 lx」に設定されています。

消灯タイマーつまみ (点灯時間の調整ができます)

※[明るさセンサーつまみ]が「切」以外のとき有効になります



各モードの中間につまみをあわせた場合は、矢印に近い方の設定時間となります。

- [明るさセンサーつまみ]で設定した明るさ以下になってからの照明器具の動作を設定できます。

つまみ位置	負荷(照明)の動作
切	点灯しません
2h, 4h, 6h, 9h	設定した時間(2時間から9時間まで4段階)まで点灯します
連続入	設定した明るさ以下で点灯 設定した明るさ以上で消灯します

- 出荷時は、「2h」に設定されています。

動作設定

目的の点灯・消灯パターンに応じた設定をしてください。

※[明るさセンサーつまみ][消灯タイマーつまみ]のいずれかが「切」となっている場合、照明は点灯しません。

点灯・消灯パターン(例)	つまみの設定内容	照明の動作
暗くなった点灯 深夜は消灯 夕方暗くなりかけてから照明を点灯し、設定時間後に消灯させる場合	動作時間の設定範囲 	昼間 ⇨ 夕方 ⇨ 夜間 ⇨ 朝方 消灯 点灯 消灯 消灯タイマー(4h) 設定した明るさで点灯(明るさセンサー) 設定した時間で消灯(消灯タイマー)
夜間はずっと点灯 夕方暗くなりかけてから照明を点灯し、朝方明るくなったら照明を消灯させる場合	 	昼間 ⇨ 夕方 ⇨ 夜間 ⇨ 朝方 消灯 点灯 消灯 周囲が暗い間 設定した明るさで点灯(明るさセンサー) 点灯照度の5~3倍で消灯

壁スイッチでの操作

壁スイッチ(片切スイッチ(別売)やB接点形の押ボタンスイッチ(別売))で照明を点灯・消灯することができます。

動作モードに関係なく、壁スイッチにより消灯から点灯・点灯から消灯に切り替えることができます。

[明るさセンサーつまみ]が「切」の位置にある場合やオフピカ機能があるスイッチでは、壁スイッチでの操作はできません。

操作方法
壁スイッチを通常のON状態から、OFF→ONと、約2秒以内に連続操作します。

初期状態への復帰方法
初期状態(つまみで設定した動作モード)へ戻すには、壁スイッチを約2秒以上OFFにした後、ONにします。

ご注意

- 壁スイッチがOFF状態では、スイッチ及び照明は動作しません。(照明は点灯しません。)
- ごく短い停電や外来ノイズ、または誤ったスイッチ操作により、動作が反転(消灯状態から点灯状態など)する場合があります。

明るさセンサーつまみで明るさが設定されていれば、壁スイッチ操作に関係なく、翌日暗くなれば点灯します。

周囲が明るいうちに壁スイッチで点灯させた場合、周囲の明るさが点灯照度以下になってから消灯照度以上になったときに消灯します。

[消灯タイマーつまみ]を「連続入」にした場合は、明るくなれば消灯します。

点灯・消灯パターン	つまみの設定内容	照明の動作
暗くなった点灯 深夜は消灯 壁スイッチでの操作	 	昼間 ⇨ 夕方 ⇨ 夜間 ⇨ 朝方 消灯 点灯 消灯 点灯 消灯 点灯 消灯 消灯タイマー(4h) 設定照度で点灯 壁スイッチで操作 設定時間で消灯 壁スイッチで操作 設定照度の5~3倍で消灯
夜間はずっと点灯 壁スイッチでの操作	 	昼間 ⇨ 夕方 ⇨ 夜間 ⇨ 朝方 消灯 点灯 消灯 点灯 消灯 周囲が暗い間 設定した明るさで点灯(明るさセンサー) 壁スイッチで操作 壁スイッチで操作 点灯照度の5~3倍で消灯

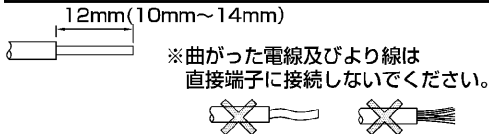
施工説明書

施工前に必ずこの施工説明をお読みください

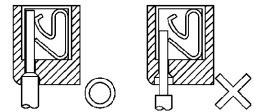
警告 発熱・焼損・火災の原因になります。

- **定格電圧：AC100V**
必ずAC100Vでご使用ください。
- **適合負荷をご使用ください**
必ず適合負荷を定格容量内でご使用ください。
定格容量外や適合負荷以外のご使用は絶対におやめください。

適合電線：Φ1.6mm, Φ2.0mmの銅単線



結線は電線を奥まで確実に差し込んでください。

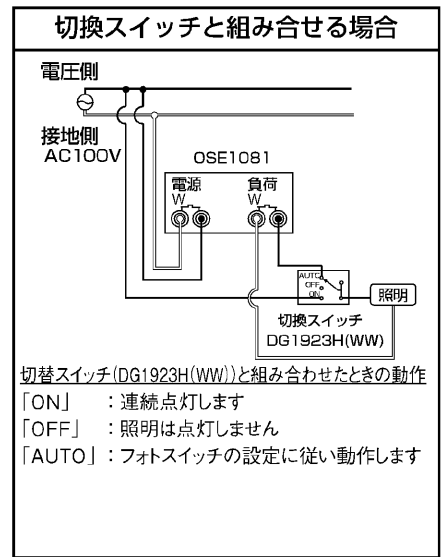
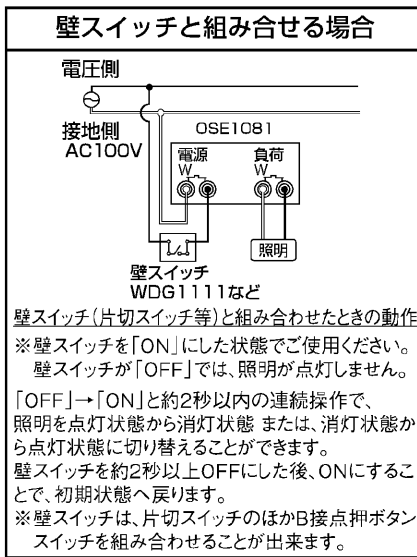
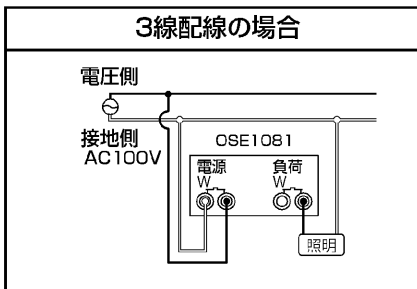
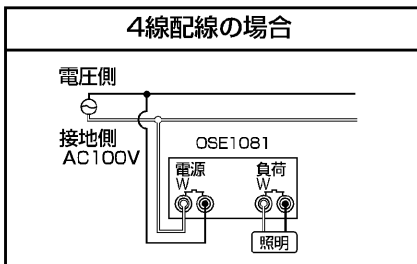


施工上のご注意

- 樹木や建物の陰になる場所には取り付けないでください。
- 直接人工光が採光部に入るのを避けて設置してください。
- 反射の強い床面や金属板などから光の反射を受ける場所には取り付けないでください。
- 強力な電気雑音が入る場所や電気雑音を発する機器の近くに設置しないでください。
- 腐食性ガスのある場所、塩害のおそれのある場所、高温多湿の場所には取り付けないでください。
- 振動および落下衝撃が発生する場所では使用しないでください。
- 公共の場所などで触れられるおそれのある場所では、高めの位置に取り付けてください。
- 投げたり落したりしないでください。機構部や電子素子破損による故障の原因になります。
- 電気工事士法により、この器具の施工は電気工事士でなければできません。
- 負荷側配線を短絡させないでください。内部の電子素子が破損し、使用不可能になります。
- メガ測定は、本スイッチを外して測定してください。サージ保護素子などの劣化や破損の原因となります。

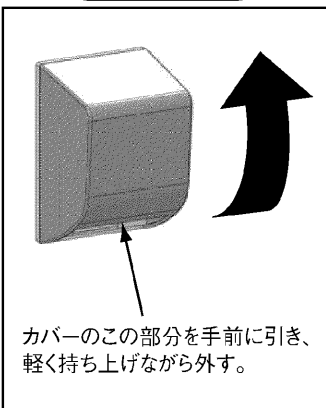
配線方法

結線図に従い電源と負荷の接続をしてください。

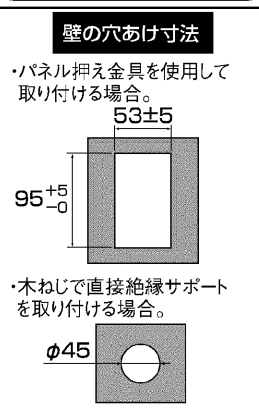


取り付けかた

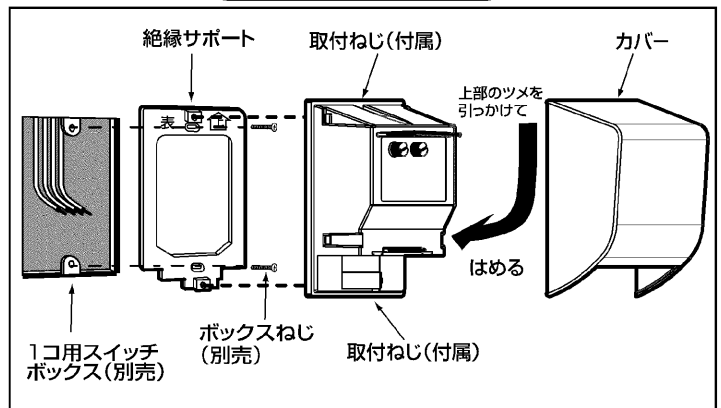
カバーの外し方



ボックスレス工事の場合



ボックスに取り付ける場合



接続できる負荷と容量



警告

発熱・焼損・火災の原因になります。

ご使用になる照明やランプは必ず以下の適合負荷の表にしたがってご使用ください。また、以下の照明やランプ以外はご使用にならないでください。

適合負荷

LED照明	※1
蛍光灯(低力率形)	300Wまで
蛍光灯(高力率形)	480Wまで
蛍光灯(インバータ形)	480Wまで
蛍光灯(電球形)※2	16灯まで
白熱灯※3	800Wまで

※1 LED照明器具およびLED電球の接続可能台数に関しては、当社ホームページなどでご確認ください。
<http://www.tlt.co.jp/>

※2 蛍光灯(電球形)は1灯あたり白熱灯の100W相当以下でご使用ください。

※3 白熱灯は1灯あたり100W以下でご使用ください。

●東芝ライテック(株)製の照明器具およびランプを使用した場合の定常電流と突入電流により、接続可能容量を算出しています。他メーカーの照明器具やランプとの組み合わせについては、入力電流8A・突入電流80A以下の範囲でご使用ください。

以下の負荷はご使用になれません

- HIDなどの放電灯照明器具
- 人感センサ・温度センサなどの制御回路を内蔵している照明器具
- 換気扇
- 電磁開閉器

仕様

定格電圧	AC100V (50/60Hz)
定格電流及び適合負荷	8A 照明器具
消費電力	0.8W
点灯照度	約5lx～約300lx
消灯照度	5lx時 : 点灯照度の5倍以下 300lx時 : 点灯照度の3倍以下
消灯タイマー時間	2時間・4時間・6時間・9時間・連続入切

保証とアフターサービス

保証期間 ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証内容 ・取扱説明書、本体貼付のラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げの後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準する遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼される時

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店(工事店)へご相談ください。
販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料:無料)
受付時間:365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料:有料)
FAX 0570-000-661 (通話料:有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

工事店様へ 工事終了後はこの取扱説明書を施主様にお渡しください。

東芝ライテック株式会社 住宅照明部 住宅機器担当

〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13
TEL (03)5479-1059 FAX (03)5479-3393 (0590SE1081)A